



神奈川県支部による災害時を想定した訓練の様子

苦しんでいる人を救いたい

東日本大震災の発生から15年、熊本地震から10年、能登半島地震から2年。
日本赤十字社では、いつ起こるかわからない大規模災害に備え、
日頃から医療救護訓練や防災・減災の普及啓発などに取り組んでいます。

あなたのご支援で
できることの一例

2,000円で

毛布1枚

災害時、避難所
などでの生活に。



4,000円で

援護物資

県内各市町村に配備し、
火災・風水害などの被害に
あった方にお届けします。



5,000円で

緊急セット
1セット4人分

避難所生活時に必要となる
物が収納されています。



赤十字活動資金にご協力をお願いします。

町内会・自治会のご協力により募集を行っているほか、地域の赤十字窓口でもご協力いただけます。



日本赤十字社神奈川県支部は、
皆さまのご寄付を財源に次のような活動をしています。

活動資金の約96%は皆さまからのご寄付によるものです(令和6年度実績)



災害救護事業



被災地に救護班を派遣し、医療救護活動やこころのケア活動を行います。そのため、日ごろから訓練や研修を重ね、災害に備えています。

ほかにも災害に備えて… 赤十字防災セミナー



大規模災害の初期に重要な「自助」「共助」の力を養い、命を守るための取り組みを考えるセミナーです。自治会・町内会や学校などで実施しています。

救急法等の講習



いのちと健康を守るための具体的な知識と技術を伝える講習を、ボランティア指導員の協力のもと、県内各地で開催しています。

国際活動



世界中に広がる赤十字のネットワークを生かし、災害や紛争による被災者の救援と開発途上国における防災・保健衛生などの支援を行っています。

赤十字ボランティアの育成



赤十字の活動は、赤十字ボランティアによって支えられています。神奈川県には約2万人の赤十字ボランティアが活躍しています。

青少年赤十字



教育現場に赤十字の理念、知識、技術を取り入れ、「健康・安全」「奉仕」「国際理解・親善」の3つの実践目標のもと、さまざまな活動を行っています。

引き続き、ご理解とご協力をお願いいたします。

日本赤十字社神奈川県支部では、さまざまな方法でご寄付を受け付けています。

口座振替

クレジットカード・Amazon Pay

遺贈・相続財産寄付

各金融機関でのご寄付

〒231-8536 横浜市中区山下町70-7 TEL 045-681-2123(代表)
赤十字へのご意見、ご質問などは当支部または各市区町村の赤十字担当窓口へお願いします。

